



学習部便り

No. 1

4月号① 作成：附属中学学習部

現在、技術革新やグローバル化が急速に進み、社会の大きな変革期にあります。また、気候変動などもあり、未来を正確に予測することは一層難しくなっています。そのような中でも、子供たちには、明日に希望をもって、たくましく生きていってほしいと願います。

予測困難な時代をたくましく生きていくために栃木県では、次のことが必要になると考えます。

- 自分の目指す未来を自ら描く力を身に付けること
- 描いた未来を実現するために必要な力を身に付けること
- 多様な他者と協働して創造する力・心の豊かさを身に付けること

以上の考えに基づいた、2021 年からの本県の教育施策推進の基本理念

— 基本理念 —

とちぎに愛情と誇りを持ち

未来を描き ともに切り拓くことのできる

心豊かで たくましい人を育てます

栃木県教育振興基本計画 2025 より抜粋

本校の教育目標（各教室や校舎内に掲示してあります。）

高い志を抱き、
次代を力強く担うリーダーの育成

— 育成する生徒像 —

- 深い教養と高い学力を身に付け、進んで自己の道を切り拓く生徒
- 他者を思いやる心深く、意欲的に社会に貢献する生徒
- 心身ともに健やかで、活力にあふれ実践力のある生徒

今年度の本校の取組

前頁のことを踏まえ、本校では、本年度次のようなことに取り組んでいきたいと考えています。

中高一貫教育校として6年間を見据えた、矢東教養教育、キャリア教育の充実



「志」を育てる力、「夢」を叶える力の育成

- | | |
|----------------|------------------|
| ①夢を育てる力 | ④計画したことを実践する力 |
| ②目標を設定する力 | ⑤実践したことを振り返る力 |
| ③目標達成に向けて計画する力 | ⑥振り返ったことを今後に生かす力 |

この困難な世の中を力強く生き抜いていける生徒になってほしいと思っています。

上記のような力を育成できるよう努めていきたいと考えています。

具体的な取組

①「矢東 LIFE」、テスト計画表を利用した生活習慣の確立

「矢東 LIFE」（学習の記録）を利用し、望ましい生活習慣につなげることができればと考えています。自分の時間をマネジメントする力を育て、自らを振り返り、工夫・改善を行いながら自分を育てていく、そんな生徒に育てていきたいと考えています。ご家庭でも、声かけや中身の確認をお願いします。

②家庭学習の習慣化

本校の生徒にとって最も大切になってくるのは、学習習慣を中心とした生活習慣の確立です。意欲が高い生徒や理解力の高い生徒はたくさんいますが、学習習慣がなければ、定着につなげることができません。定着がなければ、もっと深く思考することができなくなってしまいます。また、生活習慣が乱れると学力の低下に直結します。学校では、個に応じた家庭学習の方法のアドバイスができると思いますので、ぜひ学級担任に相談してください。

③朝の読書の充実

高校入試や大学入試で「読解力」という言葉をよく耳にします。本校では8時20分から8時35分まで「朝の読書の時間」を設定しています。落ち着いた雰囲気の中で、読書を通じて言語力、思考力の向上を目指しています。

④話す力の育成

リーダー育成の一貫として、また、大学入試で面接を利用する生徒も増えてきているので、朝の会または帰りの会でスピーチの時間を設けています。中1から発達段階に応じて、人前で大きな声で話すこと、聞き手を意識した話をする、聞き手の心を引きつけ端的かつ明確に述べることなど目的をもって取り組ませています。

最後に…

学習部便りでは、学力向上や進学、テストについてなど、保護者のみなさんお伝えしたいことを中心に書いていきたいと思っています。ぜひ生徒と一緒に一読いただけたらうれしいです。